

基調講演

第一部 基調講演

「ECFAと開発人材育成に果たした役割」

専務理事 高梨 寿

設立当初、日本には途上国で活躍する人材はきわめて少なく、途上国援助の拡大のためには開発協力の人材の育成が急務でした。初代会長（日本工営創設者）の久保田豊氏と初代専務理事の山口仁秋氏はこうした状況を憂い、特に山口氏は自ら人材育成に取り組み、職員を欧米の大学へ留学させたり或いは国際機関への就職を支援したり、また当時ECFAには傘下に、「開発研究所」があり、同研究所の事業に若手人材を積極的に開発プロジェクトに参加させ、実務研修を実施するなど幅広い活動を実施し、これまで60人以上の開発のプロを育て上げました。こうしたECFAの果たした役割とその後の活動を紹介します。

「グローバル化と開発協力の課題」

東京女子大学 教授 穴戸 恒信

グローバル化は 市場メカニズムと競争を通じ経済成長を支えてきましたが、経済格差や国際金融危機・地球温暖化等の問題を深刻化させました。一方日本のグローバル化は、先進国でも遅れています。原因は日本の低い輸出入、直接投資、国際共同研究、人材交流等ににあります。そこで、日本の遅れているグローバル化を活性化するためには人材育成が急務です。特に開発援助については、専門知識をベースに、問題解決 及び政策立案能力そして、コミュニケーション能力を持つ人材養成が重要です。国際的経験や研究に基づき、途上国のステークホルダーと共に何故問題が生じているのかを、システムとして考える力が肝要になります。そこでグローバル化と開発協力の課題を紹介します。

ECFA(エクファ)とは

ECFAは（一社）海外コンサルティング企業協会（Engineering and Consulting Firms Association, Japan）の略称です。1964年に創設され非営利の社団法人で、わが国コンサルティング企業の海外活動の振興を通じ、途上国への国際協力に貢献することを目指した団体です。現在、会員は約70社を擁し、日本の政府開発援助（ODA）のプロジェクトを現場で支える専門家のグループ。アジア地域からアフリカ・中南米諸国をカバーし、分野は都市計画やインフラ整備から教育・医療・人材養成まで幅広いセクターで活躍しています。現在ECFAは、日本全国の大学に、「開発コンサルタントとは」をテーマに、開発コンサルタントを講師として派遣し、「ECFA出前講座」を行っています。昨年まで2,500人以上の学部生、大学院生が受講されており、受講者の中から実際に開発コンサルティング企業に就職された方もいらっしゃいます。

一般社団法人 海外コンサルティング企業協会

〒105-0003 東京都港区西新橋1-6-13 虎ノ門吉荒ビル8F

Tel: 03-3593-1171 Fax: 03-3593-1172

E-mail: info@ecfa.or.jp

URL: <http://www.ecfa.or.jp/japanese/index.html>



世界に羽ばたく学生のためのキャリア形成

『グローバル化時代に求められる 開発協力人材とは』

—ECFA50周年記念シンポジウム—

2014.7.12^土 13:00–18:00

会場：東京国際フォーラム ホール D5



主催

一般社団法人 海外コンサルティング企業協会

プログラム

開会挨拶	13:00-13:10	(一社)海外コンサルティング企業協会 会長 日本工営(株) 代表取締役社長	廣瀬 典昭
シンポジウム	第一部	13:10-14:05	『ECFAの果たした役割と グローバル化(Globalization)の課題』 「ECFAと開発人材育成に果たした役割」 (一社)海外コンサルティング企業協会 専務理事 高梨 寿 「グローバル化と開発協力の課題」 東京女子大学 教授 穴戸 恒信 氏
	第二部	14:05-17:05	『グローバル化時代に求められる開発協力人材とは』 (1)「開発協力の仕事を志した動機とこれまでのキャリア」 モデレーター (株)国際開発ジャーナル社 代表取締役・主幹 荒木 光彌 氏 パネリスト 早稲田大学 アジア太平洋研究科 教授 勝間 靖 氏 JICA国際協力専門員 田中 由美子 氏 日本工営(株) 大塚 恵哉 氏 (株)オリエンタルコンサルタンツ 平井 奈美 氏
		15:05-15:20	休憩
			(2)「グローバル化と今後の開発人材に求められる課題」 パネリスト 同上
			(3)質疑応答
閉会挨拶	17:05-17:15	(一社)海外コンサルティング企業協会 副会長 八千代エンジニアリング(株) 代表取締役社長	花岡 憲男
交流会	17:15-18:00	(パネリストや開発コンサルタントを囲み参加者皆さんの 将来設計やキャリアパスについて交流会)	

主 催 者

ECFA 会長
日本工営(株)
代表取締役社長
廣瀬 典昭



ECFA 副会長
八千代エンジニアリング(株)
代表取締役社長
花岡 憲男



1968年東京大学工学部土木工学科卒、日本工営(株)入社。1974年米スタンフォード大大学院修了。2008年日本工営(株)代表取締役社長。2013年ECFA会長

1977年早稲田大学大学院理工学研究科修了、八千代エンジニアリング(株)入社。2012年八千代エンジニアリング(株)代表取締役社長。2013年ECFA副会長

基調講演

第1部 『ECFAの果たした役割とグローバル化(Globalization)の課題』

ECFA 専務理事
高梨 寿



東京女子大学
現代教養学部 教授
穴戸 恒信 氏



立教大学大学院経済学修士取得後ECFAに就職。英国イーストアングリア大学開発学修士号取得。アフリカマラウイ世銀地域開発プロジェクトに1年従事。UNIDOを経て、ECFAにて途上国の多数のインフラ開発、産業開発事業に従事。経済産業省「アジアPPP政策研究会委員」等歴任。

一橋大学社会学部卒業、マサチューセッツ工科大学経済学・都市学博士取得。ECFA研究員を経て、国際通貨基金(IMF)および世界銀行にて財政、金融政策に関連するマクロ経済政策のエコノミストとして長年活躍。2000年一橋大学大学院アジア公共政策プログラム教授を経て、現職。

シンポジウム

第2部 「開発協力の仕事を志した動機とこれまでのキャリア」

モデレーター

(株)国際開発ジャーナル社
代表取締役・主幹
荒木 光彌 氏



1967年「国際開発ジャーナル」創刊に参加し、40年以上にわたり代表取締役兼編集長を務める。2003年10月より現職。外務省「国際協力に関する有識者会議」委員、経済産業省「産業構造審議会経済協力小委員会」委員、文部科学省「国際教育協力懇談会」委員などを歴任。

パネリスト

早稲田大学大学院
アジア太平洋研究科 教授
勝間 靖 氏



国際協力機構(JICA)
国際協力専門員
田中 由美子 氏



国際基督教大学教養学部と大阪大学法学部を卒業後、大阪大学にて法学修士号取得。ECFAで研究員を務めたのち、ウィスコンシン大学開発学Ph.D.取得。UNICEFメキシコ、アフガニスタン等勤務の後、早稲田大学大学院アジア太平洋研究科教授。平和・人権・開発等地球規模課題を研究。途上国でフィールド調査を実施することを奨励中。

国際基督教大学教養学部卒業後、ECFAに就職。英国マンチェスター大学開発経済学修士号、東京大学新領域創成科学研究科国際協力学博士号取得。UNIDO、国連ESCAPで勤務した後、JICA評価監理室長及び社会開発協力部長を経て現在国際協力専門員。長年にわたりアジア・アフリカ地域における「ジェンダーと開発」分野の国際協力に従事。

(株)オリエンタルコンサルタンツ
GC事業本部 建築開発部課長
平井 奈美 氏



日本工営(株)
コンサルタント海外事業本部
環境事業部 地域整備部 部長代理
大塚 恵哉 氏



奈良女子大学家政学研究科(住環境学)在籍時にパキスタン・ガンダーラ遺跡保存計画(UNESCO)へ参画。これをきっかけとして国際協力を志望、(株)パシフィックコンサルタンツインターナショナルを経て(株)オリエンタルコンサルタンツへ。保健医療・教育分野等担当。産休・育休後、品質管理部門に勤務したのち、現業部門に復帰。一女の母。

山形大学農学部卒業、JICA青年海外協力隊参加(ガーナ農業土木)後、日本工営(株)に入社。海外農業開発部門の灌漑エンジニアとして、アジア、アフリカを中心とした農業農村開発事業のコンサルティングサービスを努める。2005年コーネル大学大学院にて修士号(開発学)取得。現在は、アジア開発銀行資金支援によるラオス国農村インフラ整備案件に従事中。